

事業 番号	事業名	事業概要	確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果		重点等
	事業者名	実施地等		
		実施期間		
URL				

内6	第18回国際血管生 物学会	<p>血管生物学に関する国際交流を活発化し、血管生物学を発展させることで、血管が関わる疾患のメカニズムを解明し、それら疾患の診断・治療の向上を図ることを目的とした国際会議を開催した。</p> <p>18回目を今回の会議では、世界31カ国から1000名を超える参加者が集い、血管生物学史上最大規模の国際会議となった。そのため日本の血管生物学のアクティビティーの高さを世界にアピールすることができた。</p> <p>また、本会議では、世界19カ国から100名以上の世界的に著名な研究者を招聘し、3つのメモリアルレクチャー、28のシンポジウムを実施した。各セッションでは血管生物学に関する最新の研究成果、さらには、未発表の研究成果が多数報告され、活発な議論がなされた。それにより、血管生物学に関する国際交流を活性化することができた。</p> <p>本会議では、シニア研究者に加え、多くの若手研究者が参加した。特に日本からは、これから研究者を目指す大学院生が多数参加し普段では機会の少ない世界トップレベルの研究者の公演を聞くことができ、最先端の研究を肌で感じることができた。またポスドクや大学院生などの若手研究者を中心に600演題を超えるポスター発表が行われ、世界の一流な研究者さらには同年代の若手研究者と英語で活発に議論する機会を得た。これにより若手研究者の啓発することを充分に行うことができた。</p>	1,700	国際会議
	日本血管生物医学 会	<p>【実施地等】京都</p> <p>【実施期間】2014/4/14～2014/4/17</p>		
	<a href="http://www2.convention.co.jp/ivbm2014/index.html">http://www2.convention.co.jp/ivbm2014/index.html</a>			